

Biomedical Translation Boot Camp
 生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ
 (国立台湾大学)

授業科目名	生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ
科目番号	01ER403
単位数	2 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春 AB 応談
担当教員	Prof. Tsai-Kun Li, Prof. Han-Yi E. Chou, Prof. Shu-Chun Teng, Prof. Chang-Chuan Chan, Prof. Hsin-yu Lee, Prof. Ming-Ju Chen, Prof. Tang-Long Shen, Prof. Li-Deh Lin, Prof. Shih-Tong Jeng, Prof. Yen-Hsuan Ni
	本コースでは、学生は医学生物学とトランスレーショナルラボ研究に参加し、食と健康に関わるアンメットニーズを掘り起こし、社会と自然環境に関する課題に関する研究開発を計画実施する。これにより、アンメットニーズを解決するスキルを学修する。本ブートキャンプでは、生化学および分子生物学の視点での、メディカルケアとフードセキュリティに対して実証的なトランスレーションに興味ある学生を募集し、地域から地球規模に渡って適正なアプローチと技術で問題解決にあたるよう教育する。学生は関係ラボに所属して活動するとともに、コース教員との議論を行う。コース終了時には、活動報告レポートを作成し、コース教員の評価を受けなければならない。同時に、本コースでは、“Student Biomedical and Translational Research Symposium”を開催し、教員・学生間の交流促進を行う。
備考	国立台湾大学にて英語にて実施。 アンメットニーズを探してからコース参加すること。アンメットニーズ掘り起こしやラボの配属などはコース教員と相談のこと。
授業形態	実験・実習
教育目標との関連	食と健康を橋渡しする農医学的基礎知識を涵養する。ラボでの実習を通じて、健康安全保障や食料安全保障を橋渡しできるようになる。
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. アンメットニーズを生化学的アプローチおよびトランスレーション技術により解決できるようになる。 2. アンメットニーズに関わる周辺領域の専門知識を身につける。 3. 食と健康に関わる課題解決について立案実行できるようになる。 4. 社会と自然環境に関する研究開発課題を見つけることができるようになる。 5. 教員や関係者と自身のアイデアを持って議論し、計画を実施できるようになる。
授業計画	<p>下記教員のコースに参加し、指導教員を選んでラボ実習に参加すること。また、“Student Biomedical and Translational Research Symposium”へ参加すること。</p> <p>テーマ 1: Drug and health food product development (Prof. Tsai-Kun Li) テーマ 2: Stem cell and nanobiotechnology (Prof. Han-Yi E. Chou) テーマ 3: Genetics and Molecular Biology (Prof. Shu-Chun Teng) テーマ 4: Environmental Epidemiology and Global Health (Prof. Chang-Chuan Chan) テーマ 5: Signal Transduction (Prof. Hsin-yu Lee) テーマ 6: Animal-based foodstuff (Prof. Ming-Ju Chen) テーマ 7: Applied microbiology (Prof. Tang-Long Shen) テーマ 8: Prosthodontics (Prof. Li-Deh Lin) テーマ 9: Plant molecular biology (Prof. Shih-tong Jeng) テーマ 10: Intestinal flora (Prof. Yen-Hsuan Ni)</p>
履修条件	GIP-TRIAD 学生向け。第二セメスター開講。履修登録に当たっては、責任教員に連絡すること。
成績評価方法（割合・評価基準・提出期限等）	授業への参加度（質疑応答や実験実習）（20%）、発表と議論（20%）、レポートと最終発表（50%）、教員からの評価（10%）。

Biomedical Translation Boot Camp
 生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ
 (国立台湾大学)

	<p>レポートと最終発表は、自身が見つけたアンメットニーズについて食と健康の観点から解決する案を含むこと。 80%以上の授業に参加しなければ落第となる。</p>
授業外における学習方法	教室や講師から紹介された課題に対応すること。
教材・参考文献・配付資料等	教室やWEBサイトにて配布。
オフィスアワー	<p>Name: Prof. Tsai-Kun Li E-mail: tsaikunli@ntu.edu.tw Name: Prof. Han-Yi E. Chou E-mail: hyechou@ntu.edu.tw Name: Prof. Shu-Chun Teng E-mail: shuchunteng@ntu.edu.tw Name: Prof. Chang-Chuan Chan E-mail: ccchan8082@gmail.com Name: Prof. Hsinyu Lee E-mail: hsinyu@ntu.edu.tw Name: Prof. Ming-Ju Chen E-mail: cmj@ntu.edu.tw Name: Prof. Tang-Long Shen E-mail: shentl@ntu.edu.tw Name: Prof. Li-Deh Lin E-mail: lidehlin@ntu.edu.tw Name: Prof. Shih-Tong Jeng E-mail: stjeng@ntu.edu.tw Name: Prof. Yen-Hsuan Ni E-mail: yhni@ntu.edu.tw</p> <p>事前にアポイントメントを取ること。</p>
その他 (学生に望むこと等)	議論に活発に参加すること。
関連科目	食料健康科学研究Ⅱ、フィールドと実験室の融合 (台湾)、食料健康科学演習Ⅰ、国際科学セミナー、フィールドと実験室の融合 (フランス)、オミクスとバイオインフォマティクスの食料健康科学への応用
キーワード	Paper presentation, unmet biomedical needs, translational science